

総合評価落札方式に関する質問・回答

(平成22年7月1日現在)

総合評価落札方式に関する質問に対する回答を掲載しております。

なお、質問に対する回答については平成22年7月1日現在のものです。今後、見直し等を行い、取扱いを変更することがありますのでご注意ください。

質問事項		回答
1. 入札参加申込について		
(1)	入札参加申込時点で配置予定技術者届を提出する必要はありますか。	必要ありません。 配置予定技術者届のほかに入札参加申込時に提出が必要な書類については、「総合評価一般競争入札のお知らせ」にて確認してください。
2. 施工計画について		
(1)	工程表(第4-2号様式(1))に記載する日数は、毎月30日と想定してよいですか。	工程表(第4-2号様式(1))は実日数とし工程表を作成してください。 (例)10月 31日、11月 30日
(2)	工程表(第4-2号様式(1))に記載する際、着手日をどの時期と想定すればいいですか。	「総合評価一般競争入札のお知らせ」に記載する「落札者決定」の日から概ね5日後が契約予定日となります。契約日=着手日となりますので、この契約予定日に基づき工程表を作成してください。 また、月の欄には必ず該当する月を記載してください。 なお、総合評価点の最も高い入札者の入札価格が調査基準価格を下回っている場合は、低入札価格調査を行いますので、契約予定日を変更する場合があります。
(3)	第4-2号様式(1)の工程表や第4-2号様式(2)、第4-3号様式、第4-4号様式及び第4-5号様式に記載された課題に対して、特に提案が無い場合は記載しなくてもいいですか。	提案等の記載が無い場合はその入札を無効としますので、必ず記載してください。 また、その他の入札無効事由については、「川崎市総合評価落札方式のガイドライン」を参照してください。
(4)	簡易型の場合、設定された課題に対して仕様を上回る提案をしてもよいですか。	簡易型は、「川崎市総合評価落札方式のガイドライン」でお示ししているとおり、発注者が示す仕様の範囲内で必要となる知見や配慮を求めるものであり、その品質を上回る提案は必要範囲を超えるものとして評価しません。
3. 企業の施工能力について		
(1)	同種工事の施工実績を証明する書類はどのようなものがありますか。	契約履行証明書、契約書・協定書・設計書等の写し(契約内容に変更があった場合は最終変更まで確認できるもの)・コリンズ登録データ(竣工時データ)が証明書類となります。
(2)	工事成績評定点の平均点はどの時点のものを基準とするのですか。	工事成績評定点の平均点は、入札参加申込締切日時点の点数となります。 工事成績評定点の平均点は、業者登録システムの「登録内容確認(今年度)」で確認できます。 なお、工事成績評定点の平均点の算出については、「主観評価項目制度実施要綱」及び「主観評価項目制度実施要領」に基づいています。
(3)	共同企業体の工事成績評定点は含まれていますか。	平成20年4月11日から、共同企業体の構成員として施工したもののうち、出資割合20%以上のものについては工事成績評定点に含まれます。

質問事項	回答
(4) 工事成績評定点を証明する合格通知書を紛失してしまったため証明書類の提出ができません。証明書類は提出しなくてもいいですか。	証明書類の添付は必要です。合格通知書を紛失した場合は他に証明できる書類を添付してください。
(5) ISOは9001か14001を取得していれば加点されますか。	ISO9001か14001のどちらか一方でも取得していれば加点されます。なお、両方取得している場合でも加点される点数は同じです。
4. 配置予定技術者の能力について	
(1) 主任(監理)技術者を専任配置することを条件とする案件の場合、どの時点で他の工事に従事していないことが必要ですか。	開札予定日の時点で他の工事に従事していないことが必要です。ただし、議決を要する契約については、議決予定月(「総合評価一般競争入札のお知らせ」に【 年 月ころ】と記載します。)に従事していないことが必要です。
(2) 工事途中で技術者を交代した工事でも同種工事の施工経験と認められますか。	工事途中で技術者を交代した場合、または途中から工事に従事した場合は実績とは認められません。工事の着手から竣工まで同一技術者の場合に当該技術者の施工経験とします。
(3) 工事途中で技術者を交代した工事でも従事工事における工事成績評定点と認められますか。	工事途中で技術者を交代した場合、または途中から工事に従事した場合は実績とは認められません。工事の着手から竣工まで同一技術者の場合に当該技術者の工事成績評定点とします。
(4) 総合評価案件に配置を予定している技術者を他の案件の配置予定技術者として入札参加申込はできますか。	できます。通常の一般競争入札を含め、同一の技術者で申し込める件数は3件以内となっています。なお、技術者の専任配置を必要とする案件を落札したときは、同一技術者により申し込んでいる他の案件は辞退してください。辞退しないときは、その入札を無効とします。
(5) 同一技術者での申込み等に制限はありますか。	技術者の専任配置を必要とする案件で、通常の一般競争入札の入札(開札)予定日と総合評価一般競争入札の開札予定日が同一のもの(総合評価一般競争入札同士の場合は開札予定日が同一のもの)については、同一技術者で申し込める件数は1件とします。技術者の専任配置を必要とする案件を落札したときは、同一技術者により申し込んでいる他の案件は辞退してください。辞退しないときは、その入札を無効とします。
(6) 技術者の専任配置を必要とする案件の開札後に、当該案件の配置予定技術者で入札参加している別の案件を落札したこと等により、技術者の配置が出来なくなった場合はどうすればよいですか。	速やかに技術者の配置が出来なくなった旨を届け出てください。この場合、技術者の配置ができないことにより入札参加資格を喪失したものとして、入札を無効とします。
(7) 転職により所属会社を変更した場合も実績として認められますか。	配置予定技術者の同種工事の施工経験は所属会社に関わらず、その技術者が同種工事の条件を満たす工事を経験していれば評価対象となります。

質 問 事 項		回 答
5. 企業の信頼性・社会性・地域性について		
(1)	本社の所在地とはどういう意味ですか。	履行場所と同一区内に本市登録上の本社がある場合に加点します。例えば、履行場所が川崎市川崎区宮本町である場合、本市登録上の本社が川崎市川崎区にある入札参加者に加点します。
6. その他		
(1)	入札日以降に入札を辞退することはできますか。	総合評価一般競争入札においては、開札日時まではいつでも辞退できます。
(2)	市外業者(川崎市内に本社又は事業所がない事業者)なので主観評価項目を登録出来ないのですが、「ISO9001又は14001の取得状況」と「災害時における本市との協力体制」は評価されないのですか。	第7号様式に代えて、主観評価項目の登録に必要な書類(主観評価項目制度実施要綱・要領を参照)を案件ごとに提出すれば、総合評価一般競争入札上、評価対象となります。
(3)	総合評価落札方式評価項目算定資料を持参により提出したいのですが、直接窓口に行けばいいですか。	持参により提出する場合は、事前に契約課担当係に電話連絡の上、提出日時の指定を受けてください。 詳しくは「総合評価一般競争入札のお知らせ」をご覧ください。